

波紋

12

平成13年 DEC No.198 EDITOR: 妹尾峰男

PUBLISHER: 森松株式会社

第9回 「元気が出る森松展」

ありがとうございました。



10/25(木)~10/27(土)の3日間
第9回元気が出る森松展を開催しました。

今回は、エコ商品がかなり多く出展されたように感じましたが、あるお客様より「PVC・



オレフィン等を見られる展示会は中部では森松だけだ」というお褒めの言葉をいただいたと聞き、感謝の思いでいっぱいです。

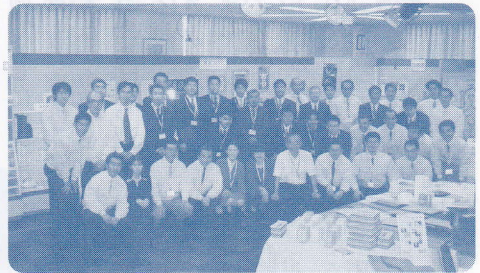
そして、各出展メーカーさんには、大変お世話になり本当にありがとうございました。毎年ですがメーカーさんのご苦勞には頭が下がる思いです。ご苦勞に報いる為に少しでも多く商品を販売するよう精進してゆく所存です。

また、今回は前年より少し来場者数が少なかった為、来年は、少しでも多くの方に出席していただけるよう、より良い商品、新しい情報等を提供できるよう努力していきます。また、ご協力をお願い致します。

尚、本社5階展示場は常設となっておりますので、ご都合で来場できなかった方でもいつでも見ていただけるようになっておりますので、宜しくお願い致します。

森松展実行委員長 吉岡 孝記

9th genkiga deru morimatsu exhibition
Thank You very much



「積極的な経営方針に転換!!!」

12月の原稿を書いている11月15日、外国人より日本の経営者は「保守的になりすぎている」と指摘されました。

確かに自分を含め多くの経営者はリーダー役の自信を失い、将来に対し多くの不安を持ち、幻滅感に浸っている社長さんが多い。慎重に方針をたてて行動している?とは言いがたい。チャレンジ魂に欠け、守りの経営をしている社長さんが多い。外国人の彼が言うには「それぞれの企業には欠点と長所がある。国内外の同業者を見て研究し、自社の長所がどこにあるかを再認識してそこを伸ばせば日本の企業は、まだまだ発展するのではないか」と思っているそうです。

「失う事を過度に恐れるあまり、日本の経営者は前向きに、勇気を持って経営に取り組んでいない」と言っていました。

私自身振り返って見ますと、現在の状況が昔より少々海外に有利な企業発展条件が海外に移転したと言っても、全部、日本から出て行き失った訳ではない、残っている条件の中でもすばらしい所はまだたくさんあると思う。残っている条件を、また経営資源を十



二分に活用して今後の経営に積極的に取り組んで再出発したいと考えています、皆さんヨロシク。

森 信之

『森松USA社内報』

こちらは冬並みの寒さとなってきました。渡米してから一月半余りになりますが、幸い何事もなく無事に過ごしております。

さて、今回皆様に紹介しておきたいものとして、NYの地下鉄について。

① 安い。これに尽きます。区間制限が無く、1.5ドル均一です。時間をかければJFK国際空港までも行くことができます。

NY市で山の手線と同じ大きさだそうですが、どこまで行っても均一というのはありがたいですね。

② 混む。東京もNYも同じ程度の面積、人口ですが、私も学生時代に住んでいた東京を思い出してみると、なるほど似ている所もあります。(これは又の機会に)

朝、夕方のラッシュ時にはなかなかの混みようです。というのも、皆がドア入り口付近で固まってしまい、後から入る人は少ししか乗れない、ということもごく一部では起こります。

③ 騒音が大きい。百年以上の歴史を持つ地下鉄は、そのせいか揺れも激しく、その割には車内に吊革はありません。棒のみです。昼間にはギターを持った人やアカペラする人など、はたまた寄付を求める人まで、各種イベント(?)があります。

このように日本とは似て異なるNYの地下鉄ですが、駅構内の一部は古いタイル模様を残しており、情緒のあるものです。もつとも、一番の問題は時刻表が当てにならない、という事です。



森 直樹

『日本社会は甘い?』

ピッキングと呼ばれる窃盗犯罪が急増していると、よく聞くがピッキング手口で侵入されても、目に付きやすい場所に千円札を置いておけばそれを取って逃げるから、被害を最小限に抑えることが出来るという。日本はもはや『水と安全はただ』ではなくなっている。ピッキング窃盗団のように犯罪目的の人蛇(やんせ)が急増しているという。彼らは蛇頭(じゃとう)という密航斡旋ブローカーに、年収の30年分の借金をして、密航費用に当てる。彼ら出稼ぎ密航者の合言葉は「要錢不要命」(カネがあれば命はいらない)。

お金のために人殺しもやる悪質な密航者が日本社会に不法滞在しそれが外国人犯罪の急増をもたらした。なぜ犯罪目的の「人蛇」というと密航費用の高額化です。高利貸しに返済出来なかつたら、中国に残した家族が殺されるから必死で返済する。犯罪をやつて荒稼ぎすれば借金はたちまち返済できるので、日本に来る前から強盗、窃盗の犯罪計画を立てるようになったと言う。なんとともすさまじいハングリー精神ですが、ピッキング常習犯はこうそぶいたそうです。「日本の社会は甘い」：そして又こうそぶいた人もいるそう

な「騙しても もつと騙せる日本人」。(川柳)

森 ちか(レモン)



『釣り』

私は釣りが好きです。

会社の釣り好きの人と年に数回メバルやイカ釣りに行きます。そんな私を見てか子供も釣りにつれてつてと何回も言われていましたが、やつと先日初めて家族で釣りに行ってきました。

行った場所は足場がいいという事で小鈴谷。ここは昔会社の人とハゼ釣りにいって安全な場所と結構ハゼがつれた思い出があり、ベンチ、パラソルお弁当を持って出かけました。さあ準備をはじめようと思ったらず、えさの石ゴカイに大騒ぎ！指をかまれたといつて泣き出す3歳の下の子、奈都記、針を指に刺して大騒ぎの上の大雅、奈都記と同じく餌がつけられず針にさしてと差し出す妻：「きやあつきやあ、わあわあ」まあ大きな声で：周りの人たちがごめんさい。でもつり始めたからこれが結構つれるんですよ。結局パパは子供の餌付けと、魚はずし専門でやりました。

約3時間でハゼ42匹、セイゴ2匹、うりぼう(イサキの子)1匹、黒鯛1匹。まあはぜ以外は手のひらサイズでしたが子供たちは大喜び。夕食に塩焼きにしようとか、ハゼは天ぷらとか、帰りの車の中はこれまた大騒ぎ。家に帰ってからも今度はいつ行くとか、今度はもつと大きいのがつりたいとか、自分専用の竿をかってくれとか：でもそう言ってくれるのも今だけかなあなんて思ったらまた次にもつれてつたらかなあ。自分自分の釣りをお預けですね。それが寂しく

もあり楽しくもあり：やつば子供と一緒に釣るのが楽しいかな。

加藤雅昭(キャロット)



2002年カレンダー 《1月～6月》

1
JANUARY

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2
FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3
MARCH

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4
APRIL

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5
MAY

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6
JUNE

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						



『年末恒例行事』

もう今年も1ヶ月あまりで終わります。年末、特に12月は何かせわしく、バタバタとしてしまう。忘年会などお付き合いの機会も増える。そういえば、昨年の大晦日は納期遅れで年越し手前まで仕事をしていたような…。

大晦日、なぜ大晦日というと、三十日（みそか）月末のこと。それに伴って一年の最後の月の最終日である、十二月三十一日が大晦日と呼ばれているそうです。

年末になると、毎年恒例の餅つきがありお正月用の餅ということ親戚中の餅つきをしています。臼と杵は祖父が作ったもので年が入ったもの。それを十数臼ほど交代で搗（つ）きます。その場で搗ぎたての餅を食べるのは格別。子供の頃は、良く横からつまみ食いをし、鏡餅やあんこを中に入れ、あんころ餅を作ったりと…。とても楽しかった。思い出が一杯です。

でも、実際に餅搗きをする番になると、もうへろへろで次の日は筋肉痛。でも親から子へ、子から孫へ代々続けてきた持ちつき閉ざしたくない。一年の締めくくりをしつかりとつけつつ、先祖代々受け継がれてきた行事を大切に、し、新年を迎えたいと思います。



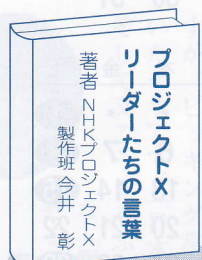
森下 友博 (トマト)

7日(月)	1日(火)	1月	29日(土)	28日(金)	26日(水)	25日(火)	24日(月)	23日(日)	18日(火)	15日(土)	13日(木)	12日(水)	8日(土)	3日(月)	2日(日)	1日(土)	
マルベリーホテル 18時00分～	元日 元気が出る信念会		冬季休暇(～1月6日(日))	大掃除 仕事納め	永年会ホウリン大会 生産会議 編集会議	営業会議 7時30分～8時30分 15時10分～16時30分	経営会議	振替休日 天皇誕生日	坪井さん誕生日 天皇誕生日	第3土曜休み	橋本さん誕生日 安藤さん誕生日	武中さん誕生日 11時00分～14時00分	家族忘年会 マルベリーホテル	誕生会 第二土曜休み	珠海経済特別区交流会	円道さん誕生日	第一土曜休み

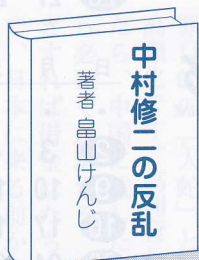
2001年
12月の予定

冬季休暇・読書感想文課題図書

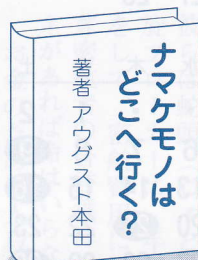
【サークル名】 (代表者名)



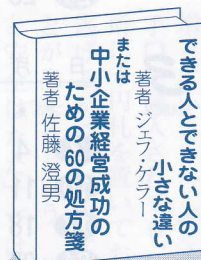
【トウモロコシ】
(光田昭男)



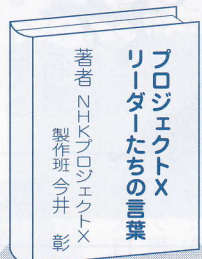
【キャロット】
(牧野光昌)



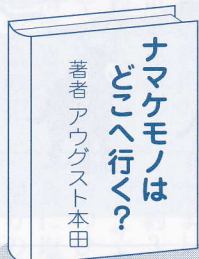
【ヒマワリ】
(横山敏秋)



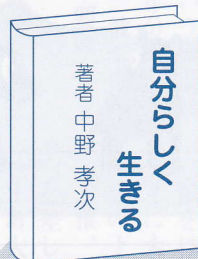
【レモン】
(村田恒夫)



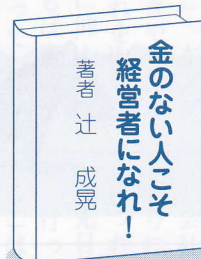
【トマト】
(伊東郁二)



【サクランボ】
(近藤 譲)



【ポピー】
(西垣浩司)



【ポテト】
(岩間正美)

編集後記

先日、高校の同窓会がありましたので参加しました。急に会が決まったので同学年の生徒300人中参加40人と少し寂しい気がしましたが、卒業以来会っていなかった生徒がほとんどであり、また在学中も話せていなかった人とも話せて、とても楽しいときを過ごさせてもらいました。

先生方も4名参加され、中でも私を2年受け持ってもらい、今回の最も会いたかった宮本先生とも何年かぶりに会えて、話を聞いてみると、当日も仕事の途中で来て、2次会で「仕事があるから」と途中で帰られるような相変わらぬ忙しさで、当時から12年も経っているのに変わっていない様子に嬉しく思いました。来年も会を開くらしく、そのときは今回来られなかった人も呼ぶ(特に女子いや女性か!)とのことでしたので、

来年を楽しみにして待っています。

谷澤享(ポピー)

